



長門市

記者配布(発表)資料



青 海 島
名勝天然記念物指定
100th
ANNIVERSARY

発信年月日：令和8年9月9日

所属部課名		連絡先	TEL:0837-22-3703 FAX:0837-22-3700
観光スポーツ文化部 スポーツ文化交流課			
件 名	全国から大学院生調査員が集結。 令和8年度第1回村田清風関係文書調査を実施します		

村田清風関係文書は、村田清風とその子大津唯雪を中心とした約5,000点にのぼる村田家の歴史史料群で、昭和61年に清風の子孫から三隅町（現 長門市）に寄贈されました。

本市では、令和6年度から4年にわたって、記載項目の充実と検索性の高い目録の作成を行い、文化財の適切な維持管理及び公開・活用における利便性を高め、研究の深化を目指すことを目的とした文書調査を実施しています。

本年度第1回目の文書調査を下記の日程で行います。調査では、山口大学の歴史学研究者が調査の統括、指導を行い、全国の大学院で歴史学を専攻する大学院生や研究者が調査員として参加します。また、文化庁の文化財調査官が指導のために参加します。

たいへん貴重な機会ですので、取材についてよろしくお願いいたします。

記

- 1 取材対応日時 令和8年9月14日（月）10：30～12：00

10：30-11：00 文書調査

11：00-12：00 村田清風関係文書調査委員会

- 2 文書調査参加者

調査統括 山口大学人文学部 池田勇太 准教授

調査指導 山口大学経済学部 木部和明 教授、人文学部 石田俊 准教授

東京外国語大学 谷川みらい 講師、文化庁文化財調査官

調査員 東京大学、名古屋大学、神戸大学、広島大学、山口大学などの大学院生等調査員の公募に対し応募された21名

- 3 開催場所 村田清風記念館 長門市三隅下2510番地1

- 4 その他

令和8年度第1回村田清風関係文書調査は9月11日～14日まで4日間の日程で行います。本調査事業は、文化事業の地域活性化のための特色ある文化財（美術工芸品）調査・活用事業費国庫補助金を活用しています。本市では令和6年度から毎年9月と3月に文書調査を行っており、令和9年度には文書目録が完成予定です。